

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 560801	後期高齢者医療推進事業				主管課名	保険年金課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	後期高齢者医療制度の推進									
(1)事業の概要												
平成20年4月の後期高齢者医療制度の開始に伴い、保険者業務全般を広域連合が行うが、保険証の発行等窓口業務や保険料の徴収業務等は市が行うことになっている。市は被保険者証の発行、資格申請・各種給付の受付などを行う。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						後期高齢者医療費給付件数		件				
						その指標						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		資格取得、喪失など申請受付 被保険者証の発行、送付 高額療養費、補そつ具等の療養給付費などの支給申請の受付										
26年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
75歳以上のすべての方 65～74歳で、身体障がい者手帳1～3級、精神障がい者保健福祉手帳1・2級を所持しているなどの、一定の障がいを有している方						名 称		単 位				
その指標						75歳以上の方		人				
						65歳以上で一定の障がいを有する方		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 後期高齢者の健康保持に必要な医療給付を適切に行い、後期高齢者医療制度を安定的に運営していく						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
その指標						名 称		単 位				
						後期高齢者医療費給付額		千円				
(4)結果(上位基本事業の意図) 安定した医療制度のもとで、公平な負担により、健康で安心して暮らしてもらう						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
その指標						名 称		単 位				
						後期高齢者医療被保険者数		人				
				後期高齢者医療保険料収納率		%						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		件	85,422	94,275	103,702	114,072	125,479	138,026				
(6)の対象指標		人	3,311	3,495	3,670	3,854	4,047	4,249				
		人	697	702	702	702	702	702				
(7)の成果指標		千円	2,921,421	3,153,192	3,405,447	3,677,882	3,972,112	4,289,880				
(8)の結果の成果指標		人	3,555	3,750	4,125	4,538	4,992	5,491				
		%	98.9	99.7	99.7	99.7	99.7	99.7				
(10)予算費目		会計	09 後期高齢者医療特別会計				款	01	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	4,889	2,131	1,590	6,886	1,821	1,948				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	2,330	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	4,889	2,131	1,590	4,556	1,821	1,948				
人件費B		千円	4,914	4,860	4,860	4,860	4,860	4,860				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,230 × 1	1,230 × 1	1,230 × 1	1,230 × 1	1,230 × 1	1,230 × 1				
正職員以外の人件費		千円	280	300	300	300	300	300				
その他費用C		千円	70	173	173	173	173	173				
トータルコストA+B+C		千円	9,873	7,164	6,623	11,919	6,854	6,981				
単位あたりコスト		千円/ 人	3	2	2	3	2	2				
(トータルコスト)/(6)の対象指標)		千円/ 人	14	10	9	17	10	10				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560801後期高齢者医療推進事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			他市と比較して必ずしも高齢化率は高くは無いが、今後は対象者が増加し、より多くの財政負担、事務量の増加が見込まれる。
	平成20年4月 から			
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始により、保険証の発行等窓口業務を市が行うことになった。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		
		変化した内容		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	高年齢者の医療の確保に関する法律 後期高齢者の医療保険制度の安定化のため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	国によって保険制度が決まっている。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持